



早く仕事を済ませれば早く帰れる???

月の裏側の兎の国では最近残業が月に百数十時間。過労死や、過労自殺が続出。財界は「補償や残業代を払わんようであえようにせい」と首相にねじ込む。

働き方改革

そこでアンベ首相「働き方改革だ。残業代を払う制度が悪い！成果で評価する裁量労働制の適用範囲を拡げよう」その為の資料には現に裁量労働制で働く人の実際の労働時間を載せる。裁量労働制でない一般については、事業所毎に代表的とした人が「最も長く残業した日の残業時間」をAとする。ここで労基法上の八時間をBとして、A+Bを一般の労働者の労働時間として資料に載せる。つまり、所定労働時間が一日七時間でも八時間と

し、毎日Aの残業をしていることにする。

こうすれば、裁量労働制の方が一般より労働時間が短く見える。首相「裁量労働制にして、最初は早く帰らせ、徐々に目標を下げれば、皆、残業するようになる。それでも、裁量労働制だから残業代は払わないで済む。過労死が出て労働時間を管理しないから長時間労働の証拠はない」

別の国では・

一方「独国」では法律で月々土の一日の労働時間は八時間以下。労働時間を一日十時間まで延長できる(残業させられる)が、六カ月間の平均労働時間は一日当たり八時間以下。それでも、その国の車は世界中に売れている。皆さんはどう思われますか？

チャンピオンゲレンデ

長野県小谷村梅池

二〇一八年二月



白馬岳の東斜面に梅池スキー場は広がる。スキー場の天気は変わりやすい。朝は遠くまで見える。左端に白馬鍵ヶ岳、その右に杓子岳が見える。白馬岳は手前の峯に遮られて見えない。

スキー場の北端のチャンピオンゲレンデ。一九九五年の集中豪雨で尾根の先端が崩落してできた急峻な斜面がゲレンデとなった。

広い急峻な斜面で上級向きのスロープが裾野に向かって扇型に広がる。この斜面を使って学生のスキー部などが高度な練習をしている。

この時も、一列に整列して、一斉にスタート。左右に拡がったと思ったら、真ん中で交差。徐々に形を変えた。四角になったり、星形になったり鮮やかな滑りを見せる。

